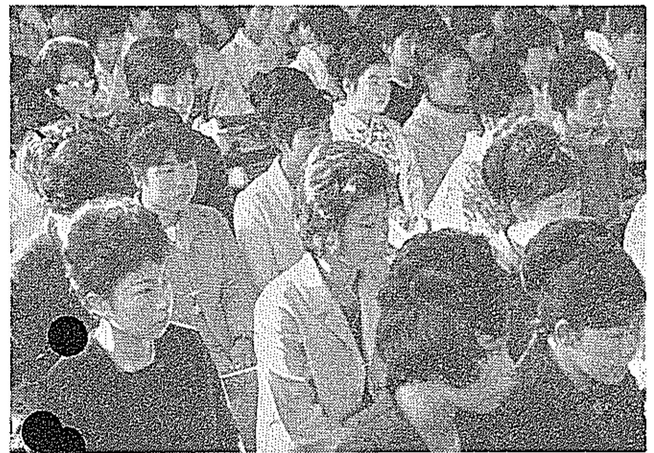
よみましょ・みましょう

証紙条例を可決
予算七億三千万円(累計)に
＝39回市議会定例会＝

十二月に開かれた市議会定例会は十八日に招集され八日間（うち二日休会、一日委員会）の会期で二十五日に討論、採決されました。

この定例会は、補正額五千五百五十六万五千円、（累計七億三千八百九十九万二千円）に及ぶ一般会計の補正予算案と、それにともなう財政再建計画の変更、軽自動車税を証紙により徴収する市税賦課徴収条例の一部改正案と、市証紙条例を新しく設ける案（十円、五十円、百円、五百円の証紙の発行）、営林署が拡幅使用する市道新改岩村線のうち上末松横堀から陣山東陣山に至る間の市道を廃止する案、吉村雅夫監査委員の任期終了にともなう市監査委員（議会選出）を選任する同意案など、七議案と、市職員の退職手当に関する専決処分の報告議案、及び国保税の引き下げについて、物部、島内一夫氏ほか四、三三五人から出された請願、県患者同盟会長、橋本亘氏からの入院患者に対する年末扶助の支給の陳情、市内の保育所設備の改善をうったえた、市保育所保護者会連合会長、西川誠男氏からの陳情など十五件の審議が行なわれ、即日可決された一議案をのぞき、委員会に付託のうえ、議案はすべて原案通り可決され、請願、陳情は六件を不採決と決め閉会しました。

なお、後任の監査委員には、高木正延議員が選出されました。



写真＝洋服姿の多くなった成人式

●会場に若さいっぱい
―675人成人に―

写真＝右は誓をのべる吉岡孝子さん。

大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ますための成人式は、一月十五日午前十時、後免野田小学校講堂で開かれました。

ことし成人になった人たちは男子三百十八人、女子三百五十七人で、当日あつまった人たち四百五十人は、会場いっぱいに若さを発散し、式は、岩村教育長のことばで始り記念品の湯のみを贈り池川市長などからお祝のことばがおくられ、成人代表、岩原英輔君と吉岡孝子さんから成人となったよろこびと、その自覚をもって社会を明るくしたいという誓のことばが力強くのべられたあと、高らかに青年の歌の合唱を行ない、ひとまず式を終り、レクレーションのフォークダンスにたのしいひとときをすごして、意義ある成人式の幕をとじました。

この日、市連合青年団などの服装簡素化の呼び掛けのあったせいか、訪問着姿の人たちは例年よりも少なく、約三分の一ぐらいのものでした。しかし、適当な洋服の持ち合せがなかったり、年ごろの娘たちとしての気持ちを押え込むこともどうかと考えられることであって、こんごに残る問題といえそうです。

母子家庭への 修学資金と 福祉資金

＝修学資金＝

母子家庭の児童、または父母のない児童の高校、高専、大学への就学に必要とする資金。

貸付金は（月額）

（高校）＝千五百円、（高専）＝一～三年、千五百円、二～五年、三千円、（大学）＝三千円

申込みは貸付申請書に修学資金貸付推薦書、戸籍謄本を添えて福祉事務所へ申込んでください。

申込み期限　二月十日

＝母子福祉資金＝

母子家庭に対する福祉資金にはいろいろなものがあり、年に六回受け付けをしています。

事業開始資金＝二十万円
事業を始めるための資金

事業継続資金＝十万円
現に営んでいる事業を継続するための資金。

技能習得資金＝（月）千五百円
母が技能を身につけるための資金

修業資金＝（月）千五百円
児童が技能を身につけるための資金。

支度資金＝一万五千円
母または児童が、就職するための支度資金。

生活資金＝（月額）三千円
技能習得資金借り受け中のものの、生活費の補給金。

住宅資金＝十万円
住宅の補修、改築、増築のための資金。

転宅資金＝一万二千円
住居の敷金、前家賃などの一時金。

証紙で納付
＝二月一日から実施＝

軽自動車税（月割分）は年度（四月から翌年三月）の途中から軽自動車をお持ちになった方は、その翌月から月割の税金を納付しなければなりません。

[illegible]の場[illegible]現在は[illegible]動機付自[illegible]などは市役所で標識の交付を受けたとき、**軽自動車は**陸運事務所に届け出[illegible]たときより[illegible]らに、[illegible]れ[illegible]納[illegible]知書によって納[illegible]されています。

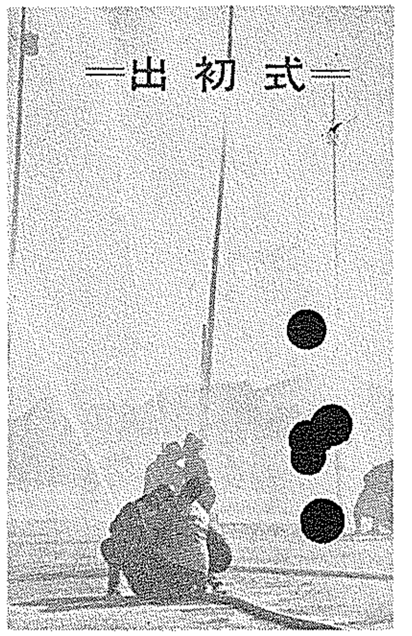
ところで、軽自動車の激増にともない、賦課、徴収の事務も非常に多くなり、市では経費の節減と、納税の合理化をはかるため条例を改正し、本年の二月一日から証紙によって、この月割課税分を徴収することになりました。

したがって、陸運事務所、または市役所で届け出をするときに月割税額相当の証紙を購入することによって、納税を済ましたことにする方法をとることにしましたので、よろしくご協力ください。

なお、証紙は市役所と、高知県小型自動車販売協会（陸運事務所）で取扱っています。

課税表は次号へのせます。

消防団旗を寄贈
西内四郎氏（県議）



介良村と連合の消防出初式は、六日午前八時から日章小学校で行なわれました。

当日は市の十七分団、介良村消防団、協和農機の自警団三百人余りが参加し、服装、装備の点検、模範操法のあと、ホース巻き、服装競技、つるべ落しなどの競技を行ない、市長から優良団員の表彰があり午後三時出初式を終りました。

当日行なった消防競技の成績はつぎのとおり。

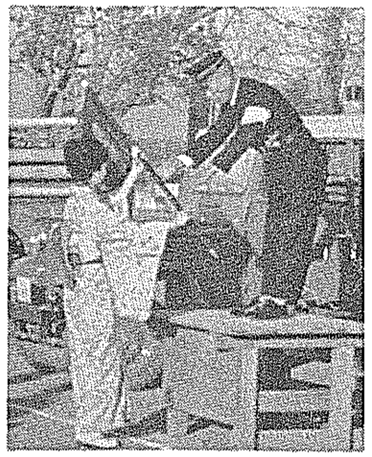
一位＝十市、二位＝野田、三位＝久礼田

なお、県会議員西内四郎氏からの消防団旗が、同氏が東南アジア調査団の一員として渡航、不在のため令嬢恵子さんから田所団長に贈呈されました。

また市長から表彰されました、優良団員はつぎのとおり。

優良団員

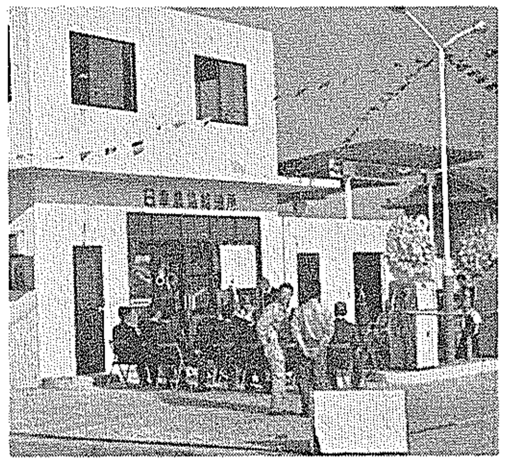
後免＝畠中一、大篠＝松村光八野村辰雄、高島慶幸、山本幸身稲生＝井上良広、三和＝松木義夫、岡田西郎、十市＝森尾稔、前浜＝高木隆、日章＝石川慶一下司源、豊永進、北村源、岩＝大町駿一、野田＝細川弘昭、南部＝内川隆視、東部＝岡林勇、西部＝山崎輝高、国府＝公文建彦、久礼田＝門脇与志継、瓶岩＝木花隆弘、上倉＝岩原修身、高橋仁尾盛、中山俊正、岡豊＝高橋秀治、野口文雄、森本賢弥、吉川紀寿



西内恵子さんから消防団旗が団長に贈られました。

日章農協の給油所できる

立田の国道ぞいに建てられていた日章農協のガソリンスタンドが、去る十二月二十日に落成し、翌二十一日から開業しました。



後免クラブが優勝
＝第15回楠瀬杯卓球大会＝

成人の日を記念し、毎年行なわれています三和地区青年団主催の楠瀬杯卓球大会は、年と共に充実し、ことしで15回を迎え、去る十七日、三和地区公民館で開かれました。

なお、当日協和農機株式会社から優勝旗が寄贈され、ことしから団体の一位に優勝旗を、個人の一位に優勝杯が贈られることとなりました。

この日、集まったチームは八チームで、熱戦のすえ団体で後免クラブが優勝しました。

なお、成績はつぎのとおり。

団体一位　後免クラブ
　二位　東工業高校
　三位　三和青年
個人一位　塩井　敏夫
　二位　梶田　容秀
　三位　畠中　一

よみましょ・みましょう